

豊中市都市景観形成マスタープラン  
〔推進編〕

# 好感、共感、 とよなか景観

概要版



平成26年(2014年)4月

豊中市

## 目次

### 〔計画編〕 ※別冊

マスタープラン策定の背景・目的  
都市景観形成の対象領域  
景観のなりたちと景観の特性  
都市景観形成の基本目標・基本方針  
めざすべき姿（骨格景観・地域別景観）  
良好な都市景観の形成に向けて  
重点的な地区の景観形成  
各主体の役割・取り組み体制  
景観法に基づく事項等

### 〔推進編〕

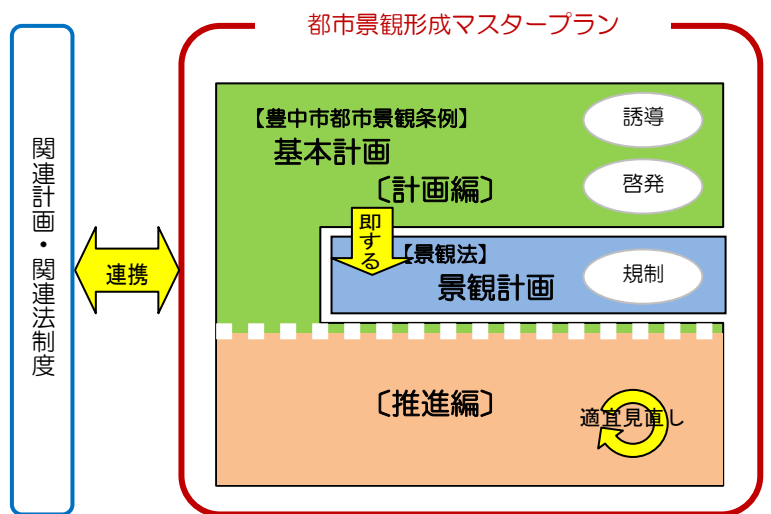
これからの景観づくり『好感、共感、とよなか景観』	1
あなたの地区でもはじめませんか？景観まちづくり！	8
「とよなかの景観まちづくり」を推進していくために	9

## 計画の構成

この計画は、市全域を対象とした計画で、豊中市都市景観条例を根拠とした「基本計画」と景観法に基づく「景観計画」からなり、この二つの計画を統合して「都市景観形成マスタープラン」と呼びます。

構成については、都市景観形成の総合的な方向性を示す〔計画編〕と推進方策や推進プログラム等を示した〔推進編〕の二部構成としています。

また、〔計画編〕では景観に関わる様々な施策を総合的、体系的に示しており、〔推進編〕では推進方策や推進プログラムを示しています。



【基本計画、景観計画の関係】



# これからの景観づくり『好感、共感、とよなか景観』

身近な場所から“いいね！”と感じる景観(=「好感」)を見つけ、楽しむことができると、まちへの興味や愛着も高まります。さらにひとりの好感がみんなの好感(=「共感」)になり、理解し合えるなかまと取り組みの輪を広げていけば、まもり、つくり、そだて、いかしていく「とよなかの景観まちづくり」につながります。

そのためには、みんなで力を合わせていくことが必要です。「とよなかの景観まちづくり」に向けて、ひとりひとりが少しずつ、できることから取り組んでいきましょう。

## 好感の持てる豊中をめざして

豊中にも歴史的な“いわれ”のある場所やなつかしさを感じる場所があります。雑誌で紹介されているお店等もあり、あなたの自慢の場所になっていませんか。なにげないまちのなかにも、あなたが人に自慢できるような好感の持てる場所があるはずですよ。

好感の持てる場所をみんながたくさん知っているまち。みんなが自分のまちは素敵だと感じながら暮らすまち。その気持ちをみんなが誇れるものとしてお互いに共有できれば、まちを訪れた人にもきっと伝わります。住んでいる人が満足できるまち、訪れる人があこがれるまち。そんな豊中をめざしませんか。



落ち着いたあるまちなみ(菅根東町)



起伏の豊かな明るいまちなみ(緑丘)



心安らくくつろぎの空間(服部緑地)



モダンなまちなみ(新千里西町)



しゃれた外観の研究施設(二葉町)



四季の変化が美しい天竺川



地域を見守る寄せ地蔵(熊野町)



おしゃれな店先



花でお出迎え

## 好感の持てるまちと景観のカンケイ

かつて、人は自然との関わりを大切にしながら暮らしていました。そんな暮らしの中では、特別に意識しなくても地域らしい景観が生み出されていました。しかし、自然や地域との関わり方が変化した現在は、普通の暮らしが地域らしい景観を台無しにしていることもあります。

自然や地域との関わりを意識しながら暮らしていくことが、地域らしい景観をつくることにもつながります。好感の持てる場所を好感の持てる景観にしていく、そのためには私たちが自然や地域との関わり方を考えていくことが大切です。



竹林を守り育てる活動  
(千里竹の会)



緑化リーダー会による  
花いっぱいのもちづくり

市内でも自然や地域とのいろんな関わりが…



自然を感じながらゆったりと  
過ごす川沿いの散歩道



地域の企業による河川の清掃活動  
(神崎川アドプト・リバー・神州町)

## 私たちが見つけた好感の持てるまちなみ

今回の計画づくりでは、市民・事業者等のみなさんと行政の協働により、より魅力的な景観をまもり、つくり、そだて、いかしていくことができる内容とするために、平成24年度に全8回の「豊中STYLE ワークショップ」を開催し、有意義なご意見をたくさんいただくことができました。

その中で、参加者のみなさんと身近にある好感の持てるまちなみを見つけあうことができました。



○千里川(野畑南公園付近)  
身近に水とふれあえる自然環境



○羽鷹池  
ため池のほとりの心安まる憩いの場所



○新千里東町  
みどりと建物とがつくる新しい空間



○新千里北町  
千里ニュータウンのゆとりある空間



○大石塚古墳と伝統芸能館  
まちの歴史であると共に、遠くから眺めるみどりのかたまり



○庄内東町  
古くからのしっとりとした、たまたまの残るまちなみ



○庄内の線道  
まちなかの水路跡を活用したみどりの空間



○大阪大学  
地域にも開かれた大学



○服部緑地  
様々な世代がいろんな過ごし方でいやされる緑の空間



○永楽荘桜自治会・新千里南町三丁目住宅自治会景観形成協定地区  
みどり豊かで落ち着いた住宅地のまちなみ



○大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスと穂積江線  
新しい道路と文化の香りのする建物



# 「好感」を見つけよう

あなたの身近な場所から、「いいね！」と感じる景観（＝「好感」）を見つけることから始めてみませんか。あなたなりのやり方で楽しむのがいいですね。

## 自然の地形から 見つける

自宅の回りを歩いてみましょう。微妙な高低差や見晴らしの良い場所を見つけたり…。新たな「好感」に出会えるかもしれません。

## 土地の記憶から 見つける

まちの名の由来を調べると、先人の風土への思いや、地域のなりたちを読み取れるかも…。まちの歴史からも景観を楽しむことができます。

## より深く楽しむために ～背景を知る～

景観を見たときに心の中に思い起こされるものは、見る人の知識や体験によっても異なります。

知識や体験を豊かにし、背景にあるものを知ることで景観をより深く楽しむことができます。

## 自分のまちを楽しもう

通勤通学やお買いものの道すがら、まずはあなたが暮らすまちをじっくり見てみましょう。自分のまちを楽しむためにまち歩きに出かけてみませんか。

まち歩きでこんなところに着目してみるのもおもしろいかも！

- どのお宅の玄関先がおしゃれかな？
- 建物の形や色、材料はどんなのがあるかな？
- 親しみや温かみのあるしつらえはどんなのかな？

## 「好感の種」を見つけよう

なにげない風景の中に、いつもは気づかない「好感の種（候補）」を見つけることができるかも。身近なまちであなたが「いいね！」と思ったところは、どんな良さがありましたか？

## 市はこんなことを します！

### 好感の持てる景観資源を収集します

市民のみなさんが地域の景観を再発見する機会にもなるよう、好感の持てる景観資源を集め、その中から好感の持てる「景観スポット」を選考していただく取り組みを行います。

### 好感の持てる景観資源を発信します

みなさんが収集した好感の持てる景観スポットを広報やホームページ等をつかって PR し、市民のみなさんに知ってもらうための取り組みを行います。

## 「好感」を 「共感」へ

好感の持てる景観を増やしていくために、ひとりでもできることがたくさんあります。簡単なことから取り組んでみてはいかがでしょうか。

### あなたのお家

- あなたのお家も通りから見えていることを忘れていませんか？
- 玄関先はおしゃれかな？窓辺がさびしくないですか？
- もっとあなたらしいお家にするためにはどうしたらいいでしょう？
- ご近所さんに「うちもやってみようかな？」なんて言われたら、うれしいですね。



すっきりきれいなアプローチで道行く人にも心地よさを演出しましょう。

### あなたのお店

- あなたのお店はどんなふうに見えているかな？おもてなしの気持ちが表れていますか？
- 看板はいいデザインですか？量は多すぎませんか？看板を付けている場所はどのようですか？
- もっとおしゃれにするためにはどうしたらいいでしょう？
- しゃれた店構えだと、雑誌の取材が増えるかも…。そうしたら、さらに“いいね！”と思うお客様が！



緑を飾ったり、看板や照明を工夫したりと、しゃれた店先の喫茶店です。

### あなたの事業所・工場

- 自慢できる事業所になっていますか？お客様や取引先の人を気持ちよくお迎えできていますか？
- よけいなものが通りから見えてませんか？サインはどうですか？
- もっとよくするにはどうしたらいいでしょう？
- 「こんなすてきな会社で働いてみたいな」なんて言われると仕事の活力にもつながりますよ。



敷地の周囲を緑で囲って、潤い豊かな事業所です。

市は  
こんなこと  
をします！

### 好感を楽しむ“景観スタイリスト”をそだてます

大人から子どもまで、各世代を対象に景観まちづくりを学ぶ資料やプログラムを作成します。

また、景観デザインの考え方や工夫のしかた等を具体的な事例により解説する「豊中市まちなみづくりの手引き」の普及に取り組みます。



「共感」を楽しもう

ひとりでできることもたくさんありますが、共感を楽しめば自然となかまが集まります。そして、なかまと一緒にやれば、さらに楽しみや取り組みの幅を広げることができます。

なかまを見つける

市役所等が開催する景観まちづくりのセミナーや、まち歩き等のイベントに参加してみましょう。気の合うなかまが見つかるかもしれません。

まずはまち歩きに参加してみませんか？



「豊中STYLEワークショップ」より

みんなでまち歩きをする

何人かのなかまと一緒に、まち探検やタウンウォッチングをやってみましょう。自分とは違う視点でまちを見る人もいたりして、ひとりの時とはまた違った楽しみ方ができます。

まちを楽しむイベントに参加するのもいいですね。



みんなで学ぶ「エコツアー（全日空整備見学会）」  
主催：特定非営利活動法人  
とよなか市民環境会議 アジェンダ 21 企画屋本舗

みんなでまちを楽しむ

みんなの関心のあるテーマにそってまち歩きをするとさらに楽しめます。食べ歩きでも、歴史探訪でも、写真撮影でも。まちを楽しむことは景観を楽しむことにもつながります。

おとなりさんと一緒に通りを飾る

玄関先や窓辺、敷際に花や緑を飾ったり、夜にイルミネーションを飾ったり。自宅の前の通りを素敵にする取り組みも、おとなりさんと一緒にやれば効果は倍増します。

通りに沿ってみんなで緑化しましょう。



東豊中町の緑地協定

自慢の庭を公開する

ガーデニング好きのなかまと一緒に、自宅の庭を開放して自由に見てもらおうオープンガーデンという取り組みもあります。訪れてくれた人との会話も楽しいものです。

まちのいいところ、知らせあいましょう。



原田元町の石塔群

埋もれたいいものに光を当てる

みんなで見つけたいいものを多くの人に知らせましょう。互いに情報交換すれば、あなたの好感の持てる景観もどんどん増えること間違いなし。いろんな情報を交換してまちを楽しみましょう。

身近な歴史や文化に親しむ機会を提供してくれています。



特定非営利活動法人  
とよなか・歴史と文化の会

誰でも参加できるイベントを企画する

楽しいイベントを企画すれば、たくさんの方が来てくれるかもしれません。おすすめのマチを体験するおもしろいプログラムを企画してみましょう。まちへの思いを共感してくれる人を増やすことができるチャンスです。

アダプト制度を活用してみんなで美しいまちづくり



新千里西町

市と一緒に取り組む

市と協定を結んで川や道路を清掃したり、市と協力して違法広告の撤去をしているグループもあります。美しいまちづくり、あなたも始めてみませんか。



「共感」の  
輪を広げて  
いこう  
1

なかまといっしょに、まち全体に「共感」の輪を広げていきませんか。「共感」にあふれるまちにしようとする気持ちがなかまを集め、なかまとともにまち全体に取り組みを広げれば、「景観まちづくり」につながりますね。

あなたの思いを  
地域の思いに

あなたやなかまの思いを広げ、まち全体の取り組みにしていくとより効果的です。少しずつ活動を広げ、なかまを増やしながら、みんなの「好感」をつくっていきましょう。

あなたやなかまの熱い思いが、地域みんなの「共感」となり、地域の思いになったとき、景観まちづくりがはじまります。

こんなこと、取り組んでみませんか？ ～住宅地や工場地で～

- 身近な暮らしの場や、仕事の場の清掃活動をしたり、道路の緑化に取り組んだりすることで、地域住民のみなさんや働いている人のまちへの意識も高まりました。



地域の道路や公園を  
自分たちで美しく

(違反広告物の撤去、アダプト制度を活用した清掃や緑化 等)



気持ち良く働き住める  
まちづくり

(事業所のまわりの清掃活動、敷地内や敷外を緑化するルールづくり 等)

- この取り組みをきっかけに、地域に関わる人々の交流が深まって、地域力がアップしました。

みんなが好感・  
共感の持てるの  
はどんなまち？

あなたの地域では、みんながどんなふうに暮らしていきたいと考えているのでしょうか？地域でまもっていきたい「好感」はありますか？地域で困っていることはありませんか？

みんながめざしたいのはどんなまちなのか、それぞれの思いを出し合い、対話を重ねてみんなが好感・共感の持てるまちの将来像を共有しましょう。

こんなこと、取り組んでみませんか？ ～商店街で～

- 商店街を活性化していくため、まずは商店街と市と一緒に活性化に向けた将来ビジョンを話し合いました。
- ビジョンに基づいて、商店街のイベント等みんなで取り組みを始めました。
- そうした取り組みに対して地元の自治会等、応援する人たちが増えてきて、地域全体のまちづくりに広がり、地元の買い物客も増えていきました。





「共感」の輪を広げていこう 2

どうしたら実現できるかな？

みんながめざしたいまちの将来像を共有できたら、実現していくための方法を考えましょう。

まちなみについてのルールをつくることも一つの方法です。地域で合意したルールは景観形成協定や都市景観形成推進地区のほか、地区計画等のしくみを使って、みんなのルールにすれば好感・共感の持てるまちへの道筋のできあがりです。

こんなこと、取り組んでみませんか？ ～住宅地で～

- 敷地の分割や緑の減少が進んだり、派手な色彩の住宅が建ったり、住民の高齢化が進んだりして、空き家が増えてしまうと、治安も悪化してしまうのではと心配でした。
- そこで、敷地の使い方や建物についてのルールをつくることにし、勉強会を始めました。
- 市とも相談しながら、ルールを地区計画として定めることにし、みんなで合意することができました。いまでは閑静な住宅地としてのブランドも高まってきました。



市はこんなことをします！

好感の持てる景観資源を共有します

市民が選好した景観スポットを、みんなで共有する景観スポットへと高めていくため、景観スポットをめぐるまち歩きや景観スポットを題材にしたスケッチイベント等を開催します。

共感の輪を広げる“景観スタイリスト”をそだてます

景観セミナー等において、地域の景観の魅力を地域の方々伝えるための学習の機会をつくったり、こどもたちが楽しみながら景観を知り、学ぶことのできるイベントを実施します。

景観形成に関するルールづくり等の取り組みを支援します

地区にお住まいの住民や働く事業者のみなさんが、自分たちのまちの景観をよりよいものにしていくための取り組みを支援します。そのため、景観に関するみなさんの意識を高める取り組みを行いつつ、みなさんの景観まちづくりの取り組みを支援します。地域で共有されたルールは各種制度を活用して位置づけ、担保していきます。

## あなたの地区でもはじめませんか？景観まちづくり！

市内では、「今住んでいる良好な景観を守りたい」、「困ったことが起きた」など、さまざまなまちの問題や課題を解決するため、地域に住んでいる方が中心となって、まちのルールを定め、地域のルールに沿ったまちづくりを進められている地区があります。（詳しくは「推進編」P66～67をご覧ください。）



永楽荘桜自治会地区



新千里南町3丁目住宅自治会地区



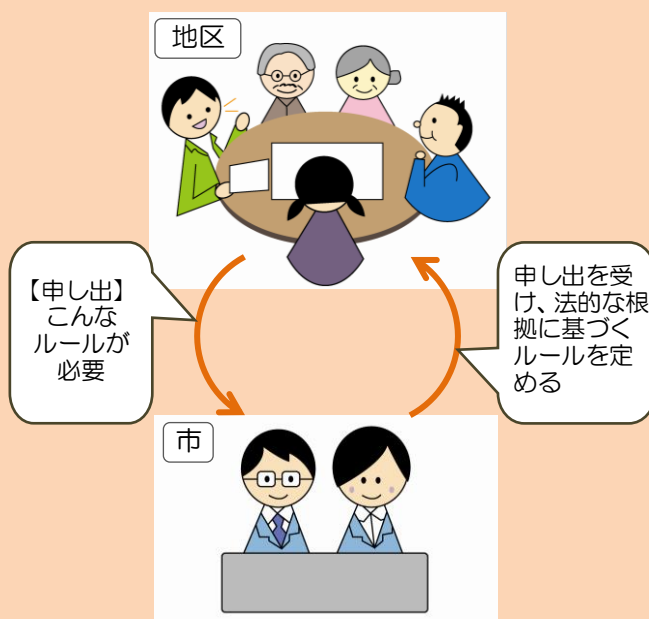
緑丘地区

### 法的にルールを定めたい！

まちのルールには、地域の方が主体となって柔軟に運営していくルールと、市が法的な根拠を基に規制・指導していくルールの2種類があります。

本市では、住民のみなさんや事業者の方が、法的なルールとして定めていきたいと合意された場合には、景観法に基づく景観計画に建築物等の色彩や形態等に関する基準を定める「都市景観形成推進地区」の案となるべき事項や、都市計画法に基づき敷地の大きさや壁面位置、建築物の高さ等に関する「地区計画」の案となるべき事項を市に申し出ることができる制度を用意しています。

また、本市では住民のみなさんなどの発意を受け、その取り組みを支援するための活動助成や専門家派遣等の支援制度のしくみを用意していますので、積極的に活用してください。



### ルールづくり、応援します！ ～こんな支援が受けられます～

都市景観形成推進地区の素案作成や、景観形成協定または地区計画の素案作成をめざす地域に、ルールを定めていくための広報活動（ニュースづくりなど）、研修（勉強会など）、調査活動の費用の一部を助成します。

ルールを検討するための地域のグループや団体が開催する勉強会などへ、専門家であるアドバイザーやコンサルタントを派遣します。



# 「とよなかの景観まちづくり」を推進していくために

これからの10年間に取り組む施策の方向性と、特に注力する重点的な取り組みを設定します。

推進施策の方向

推進施策

自主的・自発的に  
取り組むには・・・

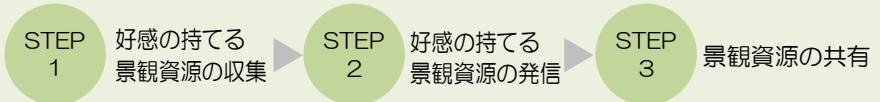
みなさんの意識を  
景観に向けて  
大切にす



## 【重点的取り組み】景観まちづくりの共有

市民・事業者のみなさんにまちへの興味を持ってもらい、景観まちづくりへの意欲を高めてもらうことができるよう、本市の良好な景観資源を「景観スポット」として広く発信し、みんなの景観資源として共有できる取り組みを行います。

『景観スポットとは』 好感の持てる景観資源を募ることで、地域の景観への関心を誘い、景観を見る目を養うとともに、これらを広くPRすることで、景観資源の保全や景観に親しむ機会の提供等につなげていくものです。



相互協力のもと  
取り組むには・・・

景観形成に  
取り組む人材を  
育成することが  
大切です



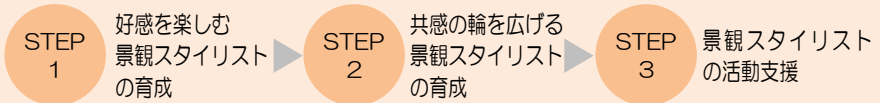
## 【重点的取り組み】“景観スタイリスト”の支援

好感を楽しみ、共感へと広げる取り組みを実践していく人を景観スタイリストと呼ぶこととし、その育成・支援に取り組みます。

『景観スタイリストとは』

- ・身近な景観を楽しむ人
- ・好感を増やす人
- ・景観まちづくりに取り組む人
- ・好感に気づく人
- ・好感をまもる人
- ・等
- ・景観センスを磨く人
- ・景観スタイリストを増やす人

身近な景観を楽しんだり、なかまで景観まちづくりに取り組んだり、それぞれの取り組み意欲や興味等に応じて活躍してもらえるような方のことです。



総合的な  
都市景観の形成  
を進めるには・・・

地域の景観の  
特性に応じて、  
景観まちづくりを  
推進することが  
大切です

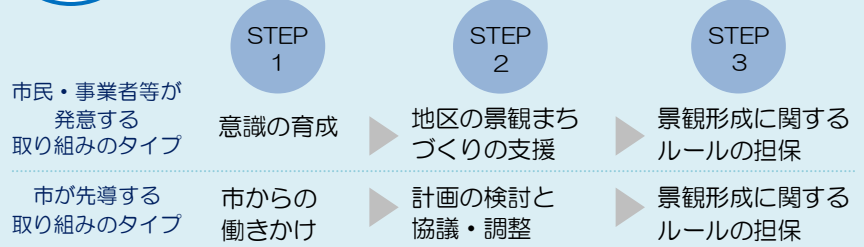


## 【重点的取り組み】重点的な地区の景観形成の推進

地域の市民・事業者のみなさんととともにまちの状況や課題に合わせたきめ細やかな景観形成の方針や基準を検討し、市民・事業者・行政の協働の取り組みにより、ルールとして担保していくことが重要で、より一層の支援等に取り組みます。

10年後の目標 3地区

『重点的な地区とは』 地区の特性に応じて景観の保全や創出、調和を図るため、住民や事業者のみなさんが主体的に景観まちづくりに取り組み、様々な手法を活用しながら、住民合意のもと、まもるべきまちのルールを定めた地区を重点的な地区とします。



また、全市域対象に景観の質的向上につながる施策についても継続して普遍的施策として推進していきます。

## 【普遍的取り組み】

- PR・啓発
- 景観形成に関する情報提供や各種計画のPR
    - ・広報やホームページでの情報提供等
  - 啓発事業の実施
    - ・出前講座や景観セミナーの実施
    - ・都市デザイン賞の実施等

事業・計画

- 建築物等の規制誘導
  - ・景観計画による大規模建築物等の規制誘導等
- 景観資源の保全
  - ・景観重要建造物、景観重要樹木の活用等
- 良好な景観を創出する公共施設の整備と維持・管理
- 一定エリアにおける良好な景観を形成する事業の実施
- 市民との協働による景観の改善や維持・向上

推進体制

- 景観担当部署としての取り組み
- 関連部署との連携
- 国・府・近隣自治体との連携
- 専門家団体との連携
- 市民活動団体との連携





市の花 バラ



マチカネくん



市の木 キンモクセイ

市の木と花は、市制施行30周年を記念して、昭和41年(1966年)に市民による投票で決定しました。

事前に専門委員に選んでいただいた候補の木と花各6種の中から、各1種を決める公募を行い、1,195通の投票の結果、市の花は「バラ」に、木は「キンモクセイ」に決まり、同年10月15日の市制施行30周年記念式典で発表されました。

**問い合わせ先**

**都市計画推進部 都市計画室 景観形成チーム**

〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 TEL:06-6858-2419 FAX:06-6854-9534